

case2-1 西部受水、唐戸新設、現唐戸一部改修

受水開始年度	2026年	※受水工事期間に注意
受水費	円/m ³	
耐用年数	1倍	※機械電気設備のみ

西暦	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	
~2020年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R3
2021年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R8
2026年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R13
2031年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R18
2036年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R23
2041年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R28
2046年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R33
2051年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	R38
2056年	供給単価	円/m ³	給水原価	円/m ³	

	開始年度	終了年度	備考
工事期間①	2022年	~ 2025年	西部受水
工事期間②	2028年	~ 2031年	唐戸新設

事業概要	
R4~R7	唐戸浄水場改修工事
R4~R7	西部受水 送水管新設工事
R10~R13	新唐戸浄水場建設工事(旧西部浄水場隣接地)
R3	唐戸浄水場改修設計
R3	西部受水 送水管設計
R9	新唐戸浄水場設計(急西部浄水場隣接地)

- * 新唐戸浄水場建設、西部受水を併用して事業継続
- * 料金改定は上表のとおり
- * 受水単価R2~R11 削除 /m³、R12~R21 削除 /m³、R22以降 削除 m³で一定と仮定
- * 受水開始以降、原水浄水費率0.54に低減

受水のための配管工事が完成するのがR7年としている。
 受水費はR8から発生する
 この料金設定のままだと、(削除)年度で資金ショートする。



	R3	R13	R23	R33	R40
営業収益					
営業費用					
損益					
資本的収入					
資本的支出					
不足額					
内部留保資金					
企業債残高					

削除